

第7回駒ヶ根市自治組織の在り方検討会 次第（案）

日時：令和7年1月24日（金）

19時～

場所：駒ヶ根市役所2階大会議室

1 開会

2 座長あいさつ

3 検討事項【80分間】

（1）グループワークについて説明 【5分】

グループ分け、役割分担 **次第裏面名簿**

（2）グループワーク（1）～（3）グループ毎の会場へ移動

<テーマ>

（1）防災を通じて自治組織をどうすべきか

（2）ゴミ、子育て、福祉などのシステムについて自治組織をどうすべきか

（3）若い人に移住・定住してもらうには自治組織はどうすればよいか

<サブテーマ>「検討会の内容を自治組織に伝える方法」全グループ

<グループワークの進め方>【50分間】 <目安の時間>

①自己紹介（必要に応じ） 一人1分以内 【8分】 19：10-19：18

②役割決め 進行役、書記、タイムキーパー、発表 【2分】 19：18-19：20

③グループワーク 【30分】 19：20-19：50

○出された意見を付箋に書いて模造紙に貼っていく。

○何回か繰り返す。

○関連する付箋をグループ分けし、見出しを付けていく

④まとめ 【10分】 19：50-20：00

○発表のため模造紙に書き出す

（3）発表・記録 各グループ5分 【15分】 20：00-20：15

（4）質疑・講評・アドバイス 【5分】 20：15-20：20

（5）次回のテーマについて

4. その他

今後の予定等

次回 令和7年4月 日

内容：グループワーク

5. 閉会

駒ヶ根市自治組織の在り方検討会 委員名簿 R6. 10. 23 グループ別の

選出区分	氏名（敬称略）	備考	グループ
区推薦(南割区)	林 英 之	前環境美化推進組合長	(1)
区推薦(中割区)	上 杉 勝 英	元区長	(1)
区推薦(北割二区)	小 原 静 雄	前副区長	(3)
区推薦(北割一区)	中 嶋 隆	前区長	(2)
区推薦(小町屋区)	岡 田 敦 子		(1)
区推薦(福岡区)	坂 本 裕 彦	前区長会副会長	(3)
区推薦(市場割区)	氣 賀 澤 稔 夫	前副区長	(3)
区推薦(上赤須区)	北 平 浩 幸	前自治会長	(3)
区推薦(下平区)	戸 枝 まゆみ		(1)
区推薦(町一区)	森 岡 強	元区長	(2)
区推薦(町二区)	木 村 一 明	元区長	(1)
区推薦(町三区)	中 村 安 満	元区長	(2)
区推薦(町四区)	加 治 木 今	前相談役	(2)
区推薦(上穂町区)	下 井 幸 一	前区長会会長	(2)
区推薦(中沢区)	木 下 亜 紀		(1)
区推薦(東伊那区)	小 池 嘉 之	前区長会副会長	(3)
公募	伊 藤 研 児		(3)
公募	中 澤 竣		
公募	中 村 哲 朗		(1)
公募	水 野 博 史		(3)
駒ヶ根市消防団	向 山 正 浩	副団長	(3)
駒ヶ根市社会福祉協議会	中 村 竜 一	事務局長	(1)
駒ヶ根市民活動支援協会	原 正 彦	理事	(1)
支え合い推進会議	中 原 茂 之	第1層生活支援コーディネーター	(2)
アドバイザー	白 戸 洋	松本大学教授	
子育て世代	金 村 真 由		(2)
移住者	奥 谷 麻 紀		(3)
大学生	庄 村 萌 々	長野県看護大学	(2)
一般企業からの推薦者	菅 沼 久	都築木材㈱駒ヶ根営業所	(2)
事務局（総務課）	中 嶋 憲 一	総務課長	
	大 野 秀 悟	総務課行政管理係長	(1)
	桐 山 大	総務課自治組織創生室長	
	浅 見 貴 代	総務課主査	(2)
	西 川 正 樹	総務課主査	(3)
	小 松 裕	総務課主査	(3)

(1) 防災を通じて自治組織をどうすべきか

(2) ゴミ、子育て、福祉などのシステムについて自治組織はどうすべきか

(3) 若い人に移住・定住してもらうには自治組織はどうすべきか

自治組織の在り方検討会 席順表（敬称略）

（令和6年10月23日現在）
34席

